



地域猫をはじめて15年。批判や苦勞もありましたが始めて間違いでなかった。ようやく、ここまで来たのかと嬉しく思いました。地域猫についてわかりやすく、理解できる映画でした。行政、獣医師、ボランティア、市民、地域住民みんなに見てもらいたいと思いました。(地域猫生みの親 横浜市港南福祉保健センター 獣医師 黒澤泰)

猫を飼うってどういうこと？野良猫ってどこから来るの？彼らを救うって、どうしたらいいの？そんなシンプルな疑問がストンとわかる映画です。海外事例も紹介されていますが、日本でおこなわれている保護活動、地域猫活動が一番現実的でいいと思いました。ホックリできるかわいいシーンもたっぷり！猫のことが知りたい、むしろ嫌いという人に観てほしいです。(片野ゆか 管理人より 『犬部！』ほか動物に関する著書・エッセー多数の作家)

素晴らしかった。猫好きな人もそうでない人も、ぜひたくさんの人に観てほしい。年間13万頭の猫が殺処分されている。そのほとんどが野良猫の子猫である。こういった現状を変えたい、殺処分をゼロにしたい、と多くの人々が願っている。ではどうすればいいか。その回答が、この映画の中にある。とにかくそういった人々の願いが日本だけでなく、アメリカ、ドイツでも同じだということがわかった。私たちは猫がみだりに傷つけられたり殺処分されたりしない社会環境の中で生活していく権利を持つ。地域猫活動はそういった環境を実現する大きな力である。(弁護士 林太郎)

とても良いドキュメンタリー映画だと思います。単に、ネコがかわいそうと言うだけでなく、責任についてもべられていて、たくさんの方が、野良ネコのため、そして、結果的にそこに住む住民(人)のためにも皆がハッピーになれるような、心暖まる希望が持てる出来栄えでした。私はアメリカに長年住んでいて、ネコ14匹と暮らしています。日本からも9匹を受け入れました。毎年、日本に里帰りすると、町で野良ネコさんを見かけ、心が痛みます。日本に住みたいと思う反面、町中やいろいろな場所で病気や傷ついたネコさんを見かけるたびに日本には住めないと思っていました。でも、地域ネコさんを知るにつけ、これから希望が持てると思うと、私の中でも気持ちに変化が感じられます。(アメリカ在住の人気ブロガー 50代女性)

地域猫活動やいろいろなボランティアのこと、大変勉強になりました。海外でも同じような活動が日本よりもずっと前から行われていたということも初めて知りました。世界中の猫の殺処分がなくなる日がくるといいなと思いました。あと、猫はどの国にいてもかわいいなと思いました/日本の現状だけでなく、海外の活動のことも知ることでよかったです。もっとたくさんの人に知ってほしいので、今後、友人知人にも宣伝させていただきます。ありがとうございました(保護猫3匹の里親 30代 マンガ作家ご夫妻)

この映画からたくさんのことを学ばせてもらいました。ただ野良猫がかわいそうだからエサをあげよう、だけではダメだと思いました。猫の殺処分を減らし、ゼロにするためには「手術」を含めもっと根本的なところから見直さなければならないと改めて思いました。我が家でもネコを3匹かっていて、うち2匹がノラで、1匹が施設からひきとってきた子たちです。1人の力では限度がありますが、ボランティア団体として、地域問題として、もっと長いスパンでいろいろできることがあると思いました。ドイツの例などからも見習うことがたくさんあり、とても勉強になりました(20代女性)

すごく充実した内容で感動しました。これから自宅近くの野良ちゃんの TNR をするつもりなので良い勉強になりました！(30代女性 ブログから)

いまの実態が非常に伝わる映像でした。余計な飾りが無い分、素直に心に落ちる内容で、活動のヒントになりました(30代男性)

地域猫のこと、いままで知らなかったこと、とても勉強になりました。ねりまねこさんの方で里親になりました。また、自分に出来ることが何かないか、考えるよい機会になりました(30代女性)

地域猫活動の始め方、野良猫のことについて可愛く、面白く学ぶことが出来てよかったです。私の住む地域も野良猫が多く、何とかしたかったので、参考にさせていただきます(20代女性 知人から)

きょうは遠くから来て本当によかったです。ねりまねこのブログを見ているだけの主婦ですが、何か私にも出来ないかと思えました(40代女性)

子どもにもみてもらいたいです。(40代男性 知人から)

あずかりのボランティアをしています。私も何かもっとできるかなと思いました。猫は本当にかわいいです、ありがとうございました。(40代女性 ねりまねこから)

とても心打たれました。友人がさいたま市で地域猫活動をしています。私も手伝おうと思いました。私は3匹のネコをこの2年で亡くし、高齢なので、一人暮らしで、もう飼うことはできませんがー、ありがとうございました(70代女性 知人から)

おだやかに、たんとんと地域猫がどういうものか、わかりやすい映画を作ってくださいありがとうございます。東京中の保護猫活動にかかわっている皆さんには頭があがりません。私にできることは、夜、大変な目にあっている猫ちゃんがいらないか、パトロールするだけです。(猫を守るパトロール、すごいです)

映画は手堅くまとまっていて良かったと思います。なかなか他国(といっても欧米ですが)の生の活動家の声が聴けて、貴重な体験となりました。家の猫も野良も、猫に違いはない、という獣医師の言葉に深く頷いた次第です。(40代男性 その他)

いまの野良猫の現状がとてもわかりやすく描かれている映画でした。知らなかったことばかりで、もっともっと広めていく必要があると思いました。特に、この映画はどの世代の方でも見られるものなので、若い世代の方々にも広められるステキな手段だと思います。この映画製作にかかわった方々が、皆さん、猫の幸せを考えて活動していることに感動しました。(20代女性 知人から)

あらためて、地域猫以外の解決はないと思いました。ナレーションの声と猫の様子が明るく、気持ちも明るくなりました。(50代女性 知人から)

とても見やすかったです。あまり悲しい部分に焦点を合わせず、ポジティブな作り方だったので、もっと多くの方に見ていただきたい作品だと思います。いま、自分は模索中なので、とても勉強になりました(40代女性 ねりまねこブログ)

日本のことだけでなく外国の取材もあり、とても勉強になりました。日本だけが遅れていると感じていたのが変わりました。(20代女性)

皆さん、いろいろな方が生き生きと活動されていて、まだ一步が踏み出せない私としては羨ましく思いました。不幸な猫や犬を一匹も増やしたくないです。まずは、近所の猫の TNR に取り組んでみたいと思います。(40 代女性 ねりまねこから)

O 区在住です。練馬区、南中野、ドイツなど猫のことを考えて素晴らしいです。O 区は行政も町会も飼い主のいない猫のことを考えてくれません。行政に働きかけましたが、私たち猫のボランティアまかせです。経済的にも限界があり、悩んでいるところです。

大変良かった(70 代男性)

猫にこんな関心を持った方がいることが判り、本当に嬉しい時間でした。数十年、猫とかかわっていますが、これからも楽しく生活していきたいと思えます。猫も住めないなら、人も住みにくい環境になるのではと思っています。野良猫に助けられる忌明かな O 子(連れ合いが旅立ったときに、5 匹の猫たちに励まされました。近所の子供達には猫のおばちゃんと呼ばれています)(70 代女性)

埼玉からきました。やり方がわかりました。いろんな方面から考えさせられました。(50 代女性 ブログから)

数人の方と(2~3 人)と猫ボランティアをしています。毎朝 AM5:30 起床して、3 ケ所計10匹のご飯をあげていますが、取りあえず空腹を満たすことと、手術をしています。勉強になりました。いろいろと先に進めます。ぜひ DVD を作成してください 50 代女性)

家の周辺に住むノラ猫さんが気になるものの、1人では限界があると思い、動けずにおりました。今日、いろいろと学べたので、まず自治体に問い合わせしてみようと思えます。また、海外と日本の違いを知ることが出来てよかったです。猫を想う気持ちは世界共通ですね！私はキャットシッターをやっております。猫さんのとの暮らし方についてもアドバイスし、捨てられてしまう子がなくなるよう、よりそちらの活動も進めて行きたいと考えています(30 代女性)

現在ホーム入所の方より2匹の猫を預かりました。今後は飼い主を失う前に飼い主が自分のペットについて真に、誠実に考えるべきと思う。猫の譲渡会を主催し5年、まだまだやれることがたくさんあり、そのヒントを得られました。自分なりに出来ることを確実にやっつけようと思う。年齢的に子猫を育てるのは無理なので、老猫を看取ることに専念することを計画中。(60 代大女性猫のオフ会より)